

トゥリバー自然体験学習会

～ 海のゆりかごってなあに ～

今まで見えていなかったものがある・・・

海のゆりかごには・・・
何がゆられているの・・・

どんな出会いが待っているの・・・

この自然体験学習会は現在、内閣府沖縄総合事務局平良港湾事務所が行っている「みなとの自然環境の保全及び有効活用検討会」の調査の一環として行われます。宮古島の平良港でのエコツアーや自然体験活動の可能性を検討するモニターとして参加して下さる方を募集いたします（簡単なアンケートにお答えいただきます）。なお、今回の自然体験学習会は、地元で活躍中の「サンゴ礁ガイドのなかまたち」にプログラムの作成、準備、観察指導などを協力していただき開催いたします。

日時：11月28日（日）12:30 学校集合

募集人員：10名くらい

費用負担：無し

所用時間：約4時間

内容：トゥリバービーチ（班分け、説明） アマモ場内散策・サンプリング
東屋でソーティング・観察

トゥリバー地区の人工海浜で、「海の生命のゆりかご」と呼ばれるアマモ場の大切さを実感してもらう自然体験学習です。
地元で活躍中の「宮古島サンゴ礁ガイドのなかまたち」が観察指導にあたります。

服装：濡れてもよい服装または水着、ウエットスーツなど（腰くらいまで海に入ることもあります）
靴（観察時に濡れてもよいもの・マリンスーツなどでも可）ビーチサンダルは不可
*着替え用のテントが用意されます

持ち物：着替え・タオル
防寒対策（ウインドブレーカー・ジャージズボン）
陸上観察時の替えの靴（なんでもよい）
筆記用具
泳ぎたい人はスノーケリングの道具（マスク・スノーケル・フィン）





観察の様子：サンゴ礁ガイドのなかまたち HP より

